

経営理念実現のための手段としてDX*を駆使し、業務遂行力を飛躍的に向上させます

*デジタル・トランスフォーメーション

ミネバアミツミグループでは、経営理念実現のためDXを有効な手段として活用し、グループにおける全事業部で業界最高水準の生産性への向上を目標に掲げています。

今後もAI・DXを経営資本強化策として推進し、継続的かつ着実に実現するために、以下のプロセスを遂行してゆきます。

常務執行役員
CDXO (Chief Digital Transformation Officer)
AI・DX推進部門、ITサービス部門統括
佐内 桐梧



01 Strategy 戦略

経営理念と整合したDX戦略

- ・戦略、デジタルジャーニーの継続的な確認
- ・進捗度合いを定性・定量的に測定

02 Organization & Resource 組織とリソース

DX専門組織としてデジタル人材の定義、確保と育成

- ・ITエンジニア向け「ミネバアミツミ スペシャリスト認定制度」を策定し、「アーキテクト」、「データサイエンティスト」、「セキュリティスペシャリスト」、等を含むスキルコンピテンシーおよびキャリアパスの確立を提案し、キャリアプランをサポート

03 Technology 技術

最新デジタル・ソリューションの導入とプロセスの構築・知見の共有

2022年

- AIソリューション「ミネバアミツミ ヘルスケアプラットフォーム」開発開始
- 人事管理ソリューション「ミネバアミツミ ヒューマン・キャピタル (仮称)」開発開始
- 営業業務効率化のための「ミネバアミツミ カスタマー・サクセス (仮称)」開発開始
- ITエンジニアの「スペシャリスト認定制度の構築」をおこないリスクリング、人材育成を加速

2020年8月-

- AI/DX推進部門 設立(8月)
- ビデオ会議アプリ「Cisco Webex」を本格的に使用開始

2023年以降

- サービスイン予定
- 「ミネバアミツミ ヘルスケア・プラットフォーム」
- 「ミネバアミツミ ヒューマン・キャピタル」
- 「ミネバアミツミ カスタマー・サクセス」

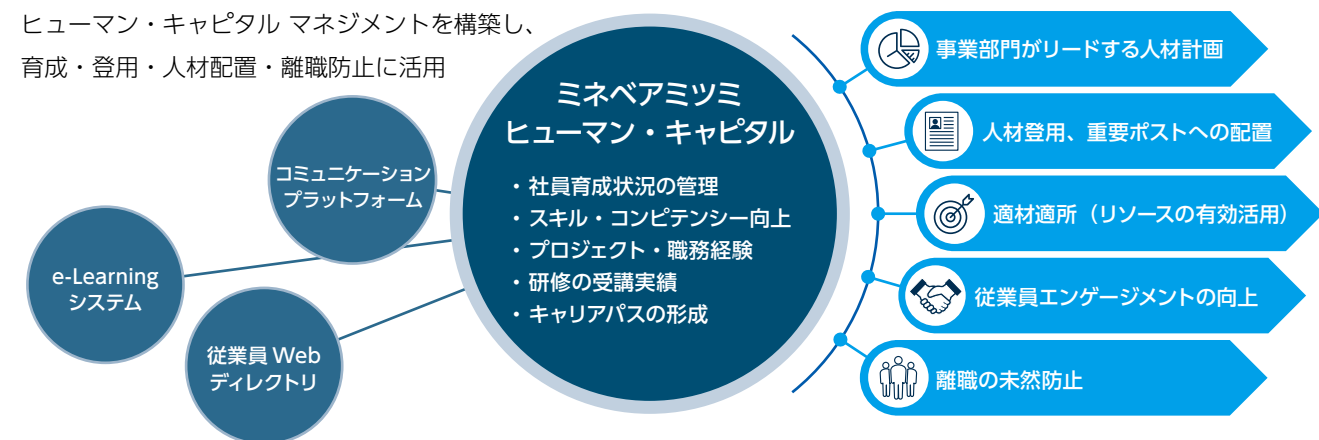
AIを活用したセールスフォーキャスト(需要販売予測)の改善
生産現場における最大効率化のためのDXを提供
DXソリューションと、各種基幹システムとの連携の検討、他

2021年

- デジタル・ワークプレイス「Slack」導入
- e-Learningプラットフォーム「ミネバアミツミ・アカデミー」サービスイン
- DXをサポートするセキュリティ施策の提言
- クラウドストレージサービス「Box」、使用開始
- AI(人工知能)を活用した自動会話プログラム「AIチャットボット for Recruiting (採用)」サービスイン
- 「AIチャットボット for EC (電子商取引)」サービスイン
- ゼロトラスト・セキュリティをサポートする「Okta」導入開始

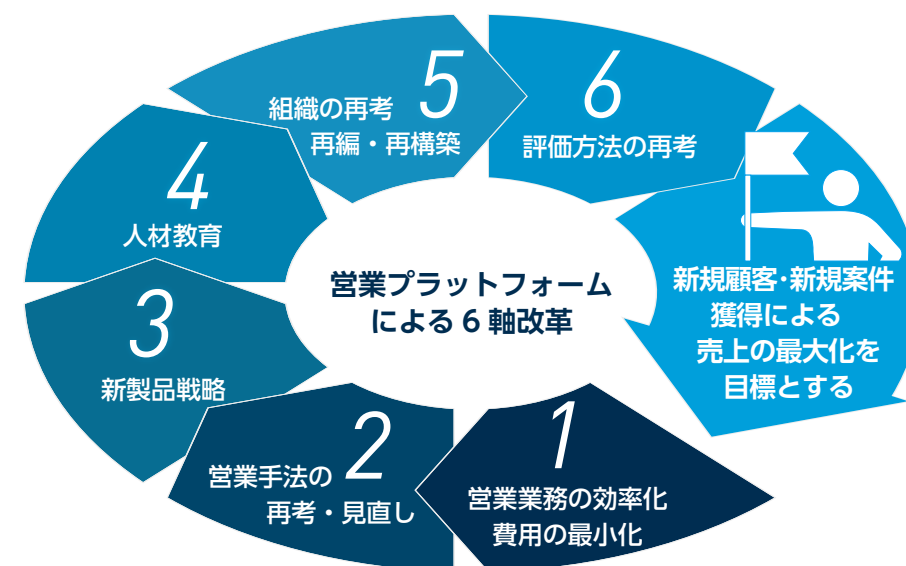
人事データベースを強化し人材活用に貢献

ヒューマン・キャピタル マネジメントを構築し、育成・登用・人材配置・離職防止に活用



営業基盤を再整備し事業拡大を実現

- 営業のあるべき姿を追求し、その実現のためプラットフォームを新規構築
- 徹底的な案件管理、および営業担当員の行動管理をおこなうことで、2029年度に売上金額2.5兆円および利益率10%を達成

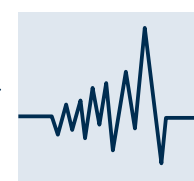


AIを活用した社会的課題の解決に貢献するソリューション

ベットセンサーシステム®



当社製品ベッドセンサー



ベッドセンサーの計測値



AIによるモデリング

AI技術で
体の調子を判断

高齢化社会において
介護負担を軽減し
利用者・家族に
安全・安心を提供

先端技術とIoTの融合による『社会的課題』の解決へ貢献

- ・非接触・非侵襲のセンサーで健康維持を支援する技術開発への挑戦
- ・AI技術を活用し、ベッドセンサーが収集したデータから体の調子を判断

